

様式第 1（第 8 条関係）

個人情報ファイル簿（単票）		
個人情報ファイルの名称		
個人情報ファイルが利用に供される事務をつかさどる組織の名称		
個人情報ファイルの利用目的		
記録項目		
記録範囲		
記録情報の収集方法		
要配慮個人情報が含まれるときは、その旨		
記録情報の経常的提供先		
開示請求等を受理する組織の名称及び所在地	(名 称)	
	(所在地)	
訂正及び利用停止に関する他の法令の規定による特別の手続等		
個人情報ファイルの種別	<input type="checkbox"/> 条例第 2 条第 5 項第 1 号 (電算処理ファイル)	<input type="checkbox"/> 条例第 2 条第 5 項第 2 号 (マニュアル処理ファイル)
	規則第 9 条第 7 項に該当するファイル <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
備 考		

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

様式第2（第10条関係）

（表）

開示請求書

年 月 日

小牧市議会議長 宛て

（ふりがな）

氏名 \_\_\_\_\_

住所又は居所

〒 \_\_\_\_\_

TEL （ ） \_\_\_\_\_

小牧市議会個人情報保護条例（令和4年条例第54号）第19条第1項の規定により、次のとおり保有個人情報の開示を請求します。

- 1 開示を請求する保有個人情報（具体的に特定してください。）

--

- 2 求める開示の実施方法等（本欄の記載は任意です。）

ア、イ又はウに○印を付してください。アを選択した場合は、実施の方法及び希望日を記載してください。

ア 事務所における開示の実施を希望する。

＜実施の方法＞ ☐ 閲覧 ☐ 写しの交付 ☐ その他（ ）

＜実施の希望日＞ 年 月 日

イ 写しの送付を希望する。

- 3 その他費用等

写しの交付に要する費用		
交付を送付により受ける費用		

(裏)

4 本人確認等

ア 開示請求者 ☐ 本人 ☐ 法定代理人 ☐ 任意代理人

イ 請求者本人確認書類

☐ 運転免許証

☐ 個人番号カード

☐ 在留カード、特別永住者証明書又は特別永住者証明書とみなされる外国人登録証明書

☐ その他 ( )

※ 請求書を送付して請求をする場合には、加えて住民票の写し等を添付してください。

ウ 本人の状況等（法定代理人又は任意代理人が請求する場合にのみ記載してください。）

（ア） 本人の状況 ☐ 未成年者（      年      月      日生）

☐ 成年被後見人      ☐ 任意代理人委任者

（ふりがな）

（イ） 本人の氏名 \_\_\_\_\_

（ウ） 本人の住所又は居所 \_\_\_\_\_

エ 法定代理人が請求する場合、次のいずれかの書類を提示し、又は提出してください。

請求資格確認書類 ☐ 戸籍謄本 ☐ 登記事項証明書

☐ その他 ( )

オ 任意代理人が請求する場合、次の書類を提示し、又は提出してください。

請求資格確認書類 ☐ 委任状 ☐ その他 ( )

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

様式第3（第11条関係）

委 任 状

（代理人）住 所 \_\_\_\_\_  
氏 名 \_\_\_\_\_

上記の者を代理人と定め、下記の事項を委任します。

記

- 1 個人情報の開示請求を行う権限
- 2 開示請求に係る事案を移送した旨の通知を受ける権限
- 3 開示決定等の期限を延長した旨の通知を受ける権限
- 4 開示決定等の期限の特例規定を適用した旨の通知を受ける権限
- 5 開示請求に係る個人情報の全部又は一部を開示する旨の決定通知を受ける権限及び開示請求に係る個人情報の全部を開示しない旨の決定通知を受ける権限
- 6 開示の実施の方法その他政令で定める事項を申し出る権限及び開示の実施を受ける権限

年 月 日

（委任者）住 所 \_\_\_\_\_  
氏 名 \_\_\_\_\_ 印

連絡先電話番号 \_\_\_\_\_

（注） 以下のいずれかの措置をとってください。

- ① 委任者の印については実印とし、印鑑登録証明書（ただし、開示請求の前30日以内に作成されたものに限り）を添付する。
- ② 委任者の運転免許証、個人番号カード（ただし個人番号通知カードは不可）等本人に対し一に限り発行される書類の複写物を添付する。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

様式第4（第13条関係）

（表）

小議第 号  
年 月 日

（開示請求者） 様

小牧市議会議長

開示決定通知書

年 月 日付けで開示請求のあった保有個人情報については、小牧市議会個人情報保護条例（令和4年条例第54号）第24条第1項の規定により、次のとおり、開示することに決定したので通知します。

1 開示する保有個人情報（全部開示・部分開示）

2 不開示とした部分とその理由

※ この決定に不服がある場合は、行政不服審査法（平成26年法律第68号）の規定によりこの決定があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に、小牧市議会議長に対して審査請求をすることができます（なお、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内であっても、この決定があった日の翌日から起算して1年を経過した場合には、正当な理由がない限り、審査請求をすることができなくなります。）。

また、この決定の取消しを求める訴訟を提起する場合は、行政事件訴訟法（昭和37年法律第139号）の規定により、この決定があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、小牧市を被告として（小牧市議会議長が被告の代表者となります。）、名古屋地方裁判所にこの決定の取消しの訴えを提起することができます（なお、この決定があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内であっても、この決定の日の翌日から起算して1年を経過した場合には、正当な理由がない限り、この決定の取消しの訴えを提起することができなくなります。）。ただし、前記の審査請求をした場合には、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、この決定の取消しの訴えを提起することができます。（なお、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内であっても、当該裁決の日の翌日から起算して1年を経過するとこの決定の取消しの訴えを提起することができなくなります。）

3 開示する保有個人情報の利用目的

(裏)

4 開示の実施の方法等（同封）の説明事項をお読みください。）

(1) 開示の実施の方法等

(2) 事務所における開示を実施することができる日時及び場所

期間： 月 日から 月 日まで（土・日曜、祝祭日を除く。）

時間：

場所：

(3) 写しの送付を希望する場合の準備日数、送付に要する費用（見込額）

(4) 電子情報処理組織を使用して開示を実施する場合

〈本件連絡先〉

小牧市議会事務局 議事課

担当：

電話：

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

様式第 5（条例第 1 3 条関係）

小議第 号  
年 月 日

（開示請求者） 様

小牧市議会議長

開示をしない旨の決定通知書

年 月 日付けで開示請求のありました保有個人情報については、小牧市議会個人情報保護条例（令和 4 年条例第 5 4 号）第 2 4 条第 2 項の規定により、次のとおり全部を開示しないことに決定したので通知します。

開示請求に係る保有個人情報の名称等	
開示をしないこととした理由	

※ この決定に不服がある場合は、行政不服審査法（平成 2 6 年法律第 6 8 号）の規定によりこの決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内に、小牧市議会議長に対して審査請求をすることができます（なお、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内であっても、この決定があった日の翌日から起算して 1 年を経過した場合には、正当な理由がない限り、審査請求をすることができなくなります。）。

また、この決定の取消しを求める訴訟を提起する場合は、行政事件訴訟法（昭和 3 7 年法律第 1 3 9 号）の規定により、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内に、小牧市を被告として（小牧市議会議長が被告の代表者となります。）、名古屋地方裁判所にこの決定の取消しの訴えを提起することができます（なお、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内であっても、この決定の日の翌日から起算して 1 年を経過した場合には、正当な理由がない限り、この決定の取消しの訴えを提起することができなくなります。）。ただし、前記の審査請求をした場合には、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内に、この決定の取消しの訴えを提起することができます。（なお、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内であっても、当該裁決の日の翌日から起算して 1 年を経過するとこの決定の取消しの訴えを提起することができなくなります。）

〈本件連絡先〉

小牧市議会事務局 議事課

担当：

電話：

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

様式第 6（条例第 1 4 条関係）

小議第 号  
年 月 日

（開示請求者） 様

小牧市議会議長

開示決定等期限延長通知書

年 月 日付けで開示請求のあった保有個人情報については、小牧市議会個人情報保護条例（令和 4 年条例第 5 4 号）第 2 5 条第 2 項の規定により、次のとおり開示決定等の期限を延長することとしましたので通知します。

開示請求に係る保有個人情報の名称等	
延長後の期間	日（開示決定等期限 年 月 日）
延長の理由	

〈本件連絡先〉

小牧市議会事務局 議事課

担当：

電話：

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。



様式第 7 (第 1 5 条関係)

小議第 号 年 月 日	
(開示請求者) 様	
小牧市議会議長	
開示決定等期限特例延長通知書	
年 月 日付けで開示請求のあった保有個人情報については、小牧市議会個人情報保護条例(令和 4 年条例第 5 4 号)第 2 6 条第 1 項の規定により、次のとおり開示決定等の期限を延長することとしましたので通知します。	
開示請求に係る保有個人情報の名称等	
条例第 2 6 条第 1 項の規定 (開示決定等の期限の特例) を適用する理由	
残りの保有個人情報について開示決定等をする期限	( 年 月 日までに可能な部分について開示決定等を行い、残りの部分については、次に掲載する期限までに開示決定等を行う予定です。) 年 月 日
〈本件連絡先〉 小牧市議会事務局 議事課 担当 : 電話 :	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

様式第 8（第 1 6 条関係）

小議第 号  
年 月 日

（第三者利害関係人） 様

小牧市議会議長

第三者意見照会書

（あなた、貴社等）に関する情報が含まれている保有個人情報について、小牧市議会個人情報保護条例（令和 4 年条例第 5 4 号）第 1 9 条第 1 項の規定による開示請求があり、当該保有個人情報について開示決定等を行う際の参考とするため、同条例第 2 7 条第 1 項の規定により、御意見を伺うこととしました。

つきましては、お手数ですが、当該保有個人情報を開示することにつき御意見があるときは、同封した「第三者開示決定等意見書」を提出していただきますようお願いいたします。

なお、提出期限までに意見書の提出がない場合には、特に御意見がないものとして取り扱わせていただきます。

開示請求に係る保有個人情報の名称等	
開示請求の年月日	年 月 日
開示請求に係る保有個人情報に含まれている（あなた、貴社等）に関する情報の内容	
意見書の提出先	小牧市議会事務局 電話：
意見書の提出期限	年 月 日

〈本件連絡先〉  
小牧市議会事務局 議事課  
担当：  
電話：

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

様式第 9（第 1 6 条関係）

小議第 号  
年 月 日

（第三者利害関係人） 様

小牧市議会議長

第三者意見照会書

（あなた、貴社等）に関する情報が含まれている保有個人情報について、小牧市議会個人情報保護条例（令和 4 年条例第 5 4 号）第 1 9 条第 1 項の規定による開示請求があり、当該保有個人情報について開示決定等を行う際の参考とするため、同条例第 2 7 条第 2 項の規定により、御意見を伺うこととしました。

つきましては、お手数ですが、当該保有個人情報を開示することにつき御意見があるときは、同封した「第三者開示決定等意見書」を提出していただきますようお願いいたします。

なお、提出期限までに意見書の提出がない場合には、特に御意見がないものとして取り扱わせていただきます。

開示請求に係る保有個人情報の名称等	
開示請求の年月日	年 月 日
条例第 2 7 条第 2 項第 1 号又は第 2 号の規定の適用区分及びその理由	適用区分 <input type="checkbox"/> 第 1 号、 <input type="checkbox"/> 第 2 号 (適用理由)
開示請求に係る保有個人情報に含まれている（あなた、貴社等）に関する情報の内容	
意見書の提出先	小牧市議会事務局 電話：
意見書の提出期限	年 月 日

〈本件連絡先〉  
小牧市議会事務局 議事課  
担当：  
電話：

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

様式第 10（第 16 条関係）

第三者開示決定等意見書

年 月 日

小牧市議会議長 宛て

(ふりがな)

氏名又は名称

(法人その他の団体にあつては、その団体の代表者名)

住所又は居所

(法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の所在地)

年 月 日付けで照会のあった保有個人情報の開示について、  
次のとおり意見を提出します。

開示請求に係る保有個人情報 の名称等	
開示に関しての御意見	<div><input type="checkbox"/>保有個人情報を開示されることについて支障がない。</div> <div><input type="checkbox"/>保有個人情報を開示されることについて支障がある。</div> <div>(1) 支障（不利益）がある部分</div> <div>(2) 支障（不利益）の具体的理由</div>
連 絡 先	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とする。

様式第 1 1 (第 1 6 条関係)

小議第 号  
年 月 日

(反対意見書を提出した第三者) 様

小牧市議会議長

開示決定通知を行った旨の反対意見書提出者への通知書

(あなた、貴社等) から 年 月 日付けで「第三者開示決定等意見書」の提出がありました保有個人情報については、次のとおり開示決定しましたので、小牧市議会個人情報保護条例(令和 4 年条例第 5 4 号)第 2 7 条第 3 項の規定により、通知します。

開示請求に係る保有個人情報の名称等	
開示することとした理由	
開示決定をした日	年 月 日
開示を実施する日	年 月 日

※ この決定に不服がある場合は、行政不服審査法(平成 2 6 年法律第 6 8 号)の規定によりこの決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内に、小牧市議会議長に対して審査請求をすることができます(なお、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内であっても、この決定があった日の翌日から起算して 1 年を経過した場合には、正当な理由がない限り、審査請求をすることができなくなります。)

また、この決定の取消しを求める訴訟を提起する場合は、行政事件訴訟法(昭和 3 7 年法律第 1 3 9 号)の規定により、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内に、小牧市を被告として(小牧市議会議長が被告の代表者となります。)、名古屋地方裁判所にこの決定の取消しの訴えを提起することができます(なお、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内であっても、この決定の日の翌日から起算して 1 年を経過した場合には、正当な理由がない限り、この決定の取消しの訴えを提起することができなくなります。)。ただし、前記の審査請求をした場合には、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内に、この決定の取消しの訴えを提起することができます。(なお、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内であっても、当該裁決の日の翌日から起算して 1 年を経過するとこの決定の取消しの訴えを提起することができなくなります。)

〈本件連絡先〉

小牧市議会事務局 議事課

担当 :

電話 :

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

様式第 1 2 (第 1 8 条関係)

開示の実施方法等申出書

年 月 日

小牧市議会議長 宛て

(ふりがな)  
氏 名 \_\_\_\_\_

住所又は居所  
〒 \_\_\_\_\_  
Tel ( ) \_\_\_\_\_

小牧市議会個人情報保護条例（令和 4 年条例第 5 4 号）第 2 8 条第 3 項の規定により、次のとおり申出をします。

1 保有個人情報開示決定通知書の番号等

文書番号：

日 付：

2 求める開示の実施方法

開示請求に係る保有個人情報 の名称等	実 施 の 方 法	
	(1) 閲覧	① 全部 ② 一部 ( )
	(2) 複写したもの の交付	① 全部 ② 一部 ( )
	(3) その他 ( )	① 全部 ② 一部 ( )

3 開示の実施を希望する日

年 月 日 午前・午後

4 「写しの送付」の希望の有無 有 : 同封する郵便切手等の額 円  
無

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

様式第 1 3 （第 1 9 条関係）

（表）

訂正請求書

年 月 日

小牧市議会議長 宛て

（ふりがな）

氏名

住所又は居所

〒

TEL （ ）

小牧市議会個人情報保護条例（令和 4 年条例第 5 4 号）第 3 2 条第 1 項の規定により、次のとおり保有個人情報の訂正を請求します。

訂正請求に係る保有個人情報の開示を受けた日	年 月 日
開示決定に基づき開示を受けた保有個人情報	開示決定通知書の文書番号： 日付： 年 月 日 開示決定に基づき開示を受けた保有個人情報の名称等： _____
訂正請求の趣旨及び理由	(趣旨)  (理由)

1 訂正請求者 <input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 法定代理人 <input type="checkbox"/> 任意代理人
2 請求者本人確認書類 <input type="checkbox"/> 運転免許証 <input type="checkbox"/> 個人番号カード <input type="checkbox"/> 在留カード、特別永住者証明書又は特別永住者証明書とみなされる外国人登録証明書 <input type="checkbox"/> その他（ ） ※ 請求書を送付して請求する場合には、加えて住民票の写し等を添付してください。

(裏)

3 本人の状況等(法定代理人または任意代理人が請求する場合にのみ記載してください。)

ア 本人の状況等 ☐未成年者(          年          月          日生)  
☐成年被後見人          ☐任意代理人委任者  
(ふりがな)

イ 本人の氏名 \_\_\_\_\_

ウ 本人の住所又は居所 \_\_\_\_\_

4 法定代理人が請求する場合、次のいずれかの書類を提示し、又は提出してください。

請求資格確認書類 ☐戸籍謄本 ☐登記事項証明書  
☐その他(                                  )

5 任意代理人が請求する場合、次の書類を提示し、又は提出してください。

請求資格確認書類 ☐委任状 ☐その他(                                  )

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。



様式第 1 4（第 2 0 条関係）

小議第 号  
年 月 日

（訂正請求者） 様

小牧市議会議長

訂正決定通知書

年 月 日付けで訂正請求のあった保有個人情報については、小牧市議会個人情報保護条例（令和 4 年条例第 5 4 号）第 3 4 条第 1 項の規定により、次のとおり訂正することと決定したので通知します。

訂正請求に係る保有個人情報の名称等	
訂正請求の趣旨	
訂正決定をする内容及び理由	（訂正内容）  （訂正理由）

※ この決定に不服がある場合は、行政不服審査法（平成 2 6 年法律第 6 8 号）の規定によりこの決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内に、小牧市議会議長に対して審査請求をすることができます（なお、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内であっても、この決定があった日の翌日から起算して 1 年を経過した場合には、正当な理由がない限り、審査請求をすることができなくなります。）。

また、この決定の取消しを求める訴訟を提起する場合は、行政事件訴訟法（昭和 3 7 年法律第 1 3 9 号）の規定により、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内に、小牧市を被告として（小牧市議会議長が被告の代表者となります。）、名古屋地方裁判所にこの決定の取消しの訴えを提起することができます（なお、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内であっても、この決定の日の翌日から起算して 1 年を経過した場合には、正当な理由がない限り、この決定の取消しの訴えを提起することができなくなります。）。ただし、前記の審査請求をした場合には、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内に、この決定の取消しの訴えを提起することができます。（なお、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内であっても、当該裁決の日の翌日から起算して 1 年を経過するとこの決定の取消しの訴えを提起することができなくなります。）

〈本件連絡先〉  
小牧市議会事務局 議事課  
担当：  
電話：

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

様式第 15（第 20 条関係）

小議第 号  
年 月 日

（訂正請求者） 様

小牧市議会議長

訂正をしない旨の決定通知書

年 月 日付けで訂正請求のあった保有個人情報については、小牧市議会個人情報保護条例（令和 4 年条例第 54 号）第 34 条第 2 項の規定により、訂正をしない旨の決定をしたので、次のとおり通知します。

訂正請求に係る保有個人情報の名称等	
訂正をしないこととした理由	

※ この決定に不服がある場合は、行政不服審査法（平成 26 年法律第 68 号）の規定によりこの決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内に、小牧市議会議長に対して審査請求をすることができます（なお、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内であっても、この決定があった日の翌日から起算して 1 年を経過した場合には、正当な理由がない限り、審査請求をすることができなくなります。）。

また、この決定の取消しを求める訴訟を提起する場合は、行政事件訴訟法（昭和 37 年法律第 139 号）の規定により、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内に、小牧市を被告として（小牧市議会議長が被告の代表者となります。）、名古屋地方裁判所にこの決定の取消しの訴えを提起することができます（なお、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内であっても、この決定の日の翌日から起算して 1 年を経過した場合には、正当な理由がない限り、この決定の取消しの訴えを提起することができなくなります。）。ただし、前記の審査請求をした場合には、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内に、この決定の取消しの訴えを提起することができます。（なお、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内であっても、当該裁決の日の翌日から起算して 1 年を経過するとこの決定の取消しの訴えを提起することができなくなります。）

〈本件連絡先〉

小牧市議会事務局 議事課

担当：

電話：

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とする。

様式第 1 6 (様式第 2 1 号関係)

小議第 号  
年 月 日

訂正決定等期限延長通知書

(訂正請求者) 様

小牧市議会議長

訂正決定等期限延長通知書

年 月 日付けで訂正請求のあった保有個人情報については、小牧市議会個人情報保護条例(令和 4 年条例第 5 4 号)第 3 5 条第 2 項の規定により、次のとおり訂正決定等の期限を延長することとしましたので通知します。

訂正請求に係る保有個人情報の名称等	
延長後の期間	日 (訂正決定等期限 年 月 日)
延長の理由	

〈本件連絡先〉  
小牧市議会事務局 議事課  
担当 :  
電話 :

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

様式第 17 (第 22 条関係)

小議第 号  
年 月 日

(訂正請求者) 様

小牧市議会議長

訂正決定等期限特例延長通知書

年 月 日付けで訂正請求のあった保有個人情報については、小牧市議会個人情報保護条例(令和 4 年条例第 54 号) 第 36 条第 1 項の規定により、次のとおり訂正決定等の期限を延長することとしましたので通知します。

訂正請求に係る保有個人情報の名称等	
条例第 36 条第 1 項の規定(訂正決定等の期限の特例)を適用する理由	
訂正決定等をする期限	年 月 日

〈本件連絡先〉

小牧市議会事務局 議事課

担当：

電話：

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とする。

様式第 18 (第 23 条関係)

第 号  
年 月 日

(市長等) 様

小牧市議会議長

## 保有個人情報提供先への訂正決定通知書

(市長等)に提供している次の保有個人情報については、小牧市議会個人情報保護条例(令和4年条例第54号)第33条の規定により訂正を実施しましたので、同条例第37条の規定により、通知します。

訂正請求に係る保有 個人情報の名称等	
訂正請求者の氏名等 保有個人情報を特定 するための情報	(氏名、住所等)
訂正請求の趣旨	
訂正決定をする内容 及び理由	(訂正内容)           (訂正理由)

〈本件連絡先〉  
小牧市議会事務局 議事課  
担当：  
電話：

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

## 様式第 19 (第 24 条関係)

(表)

## 利用停止請求書

年 月 日

小牧市議会議長 宛て

(ふりがな)

氏名 \_\_\_\_\_

住所又は居所 \_\_\_\_\_

〒 \_\_\_\_\_

TEL ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

小牧市議会個人情報保護条例（令和 4 年条例第 54 号）第 39 条第 1 項の規定により、次のとおり保有個人情報の利用停止を請求します。

利用停止請求に係る保有個人情報の開示を受けた日	年 月 日
開示決定に基づき開示を受けた保有個人情報	開示決定通知書の文書番号： 日付： 年 月 日 開示決定に基づき開示を受けた保有個人情報の名称： _____
利用停止請求の趣旨及び理由	(趣旨) <input type="checkbox"/> 第 1 号該当 → <input type="checkbox"/> 利用の停止、 <input type="checkbox"/> 消去 <input type="checkbox"/> 第 2 号該当 → 提供の停止 (理由)

1 利用停止請求者 ☐本人 ☐法定代理人 ☐任意代理人

2 請求者本人確認書類

☐運転免許証☐個人番号カード☐在留カード、特別永住者証明書又は特別永住者証明書とみなされる外国人登録証明書☐その他 ( \_\_\_\_\_ )

※ 請求書を送付して請求する場合には、加えて住民票の写し等を添付してください。

(裏)

[illegible]

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

小議第 号  
年 月 日

(利用停止請求者) 様

小牧市議会議長

## 利用停止決定通知書

年 月 日付けで利用停止請求のあった保有個人情報については、小牧市議会個人情報保護条例（令和 4 年条例第 54 号）第 41 条第 1 項の規定により、次のとおり、利用停止することに決定したので通知します。

利用停止請求に係る保有個人情報の名称等	
利用停止請求の趣旨	
利用停止決定をする内容及び理由	(利用停止決定の内容)  (利用停止の理由)

※ この決定に不服がある場合は、行政不服審査法（平成 26 年法律第 68 号）の規定によりこの決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内に、小牧市議会議長に対して審査請求をすることができます（なお、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内であっても、この決定があった日の翌日から起算して 1 年を経過した場合には、正当な理由がない限り、審査請求をすることができなくなります。）。

また、この決定の取消しを求める訴訟を提起する場合は、行政事件訴訟法（昭和 37 年法律第 139 号）の規定により、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内に、小牧市を被告として（小牧市議会議長が被告の代表者となります。）、名古屋地方裁判所にこの決定の取消しの訴えを提起することができます（なお、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内であっても、この決定の日の翌日から起算して 1 年を経過した場合には、正当な理由がない限り、この決定の取消しの訴えを提起することができなくなります。）。ただし、前記の審査請求をした場合には、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内に、この決定の取消しの訴えを提起することができます。（なお、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内であっても、当該裁決の日の翌日から起算して 1 年を経過するとこの決定の取消しの訴えを提起することができなくなります。）

〈本件連絡先〉

小牧市議会事務局 議事課

担当：

電話：



様式第 2 1 (第 2 5 条関係)

小議第 号  
年 月 日

(利用停止請求者) 様

小牧市議会議長

利用停止をしない旨の決定通知書

年 月 日付けで利用停止請求のあった保有個人情報については、小牧市議会個人情報保護条例(令和 4 年条例第 5 4 号)第 4 1 条第 2 項の規定により、利用停止をしないことに決定をしたので、次のとおり通知します。

利用停止請求に係る保有個人情報の名称等	
利用停止をしないこととした理由	

※ この決定に不服がある場合は、行政不服審査法(平成 2 6 年法律第 6 8 号)の規定によりこの決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内に、小牧市議会議長に対して審査請求をすることができます(なお、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 3 か月以内であっても、この決定があった日の翌日から起算して 1 年を経過した場合には、正当な理由がない限り、審査請求をすることができなくなります。)

また、この決定の取消しを求める訴訟を提起する場合は、行政事件訴訟法(昭和 3 7 年法律第 1 3 9 号)の規定により、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内に、小牧市を被告として(小牧市議会議長が被告の代表者となります。)、名古屋地方裁判所にこの決定の取消しの訴えを提起することができます(なお、この決定があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内であっても、この決定の日の翌日から起算して 1 年を経過した場合には、正当な理由がない限り、この決定の取消しの訴えを提起することができなくなります。)。ただし、前記の審査請求をした場合には、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内に、この決定の取消しの訴えを提起することができます。(なお、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して 6 か月以内であっても、当該裁決の日の翌日から起算して 1 年を経過するとこの決定の取消しの訴えを提起することができなくなります。)

〈本件連絡先〉

小牧市議会事務局 議事課

担当：

電話：

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

様式第 2 2 （第 2 6 条関係）

小議第 号  
年 月 日

（利用停止請求者） 様

小牧市議会議長

利用停止決定等期限延長通知書

年 月 日付けで利用停止請求のあった保有個人情報については、小牧市議会個人情報保護条例（令和 4 年条例第 5 4 号）第 4 2 条第 2 項の規定により、次のとおり利用停止決定等の期限を延長することとしましたので通知します。

利用停止請求に係る保有個人情報の名称等	
延長後の期間	日（利用停止決定等の期限 年 月 日）
延長の理由	

〈本件連絡先〉

小牧市議会事務局 議事課

担当：

電話：

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

様式第 2 3 (様式第 2 7 条)

小議第 号  
年 月 日

(利用停止請求者) 様

小牧市議会議長

利用停止決定等期限特例延長通知書

年 月 日付けで利用停止請求のあった保有個人情報については、小牧市議会個人情報保護条例(令和 4 年条例第 5 4 号)第 4 3 条第 1 項の規定により、次のとおり利用停止決定等の期限を延長することとしましたので通知します。

利用停止請求に係る保有個人情報の名称等	
条例第 4 3 条第 1 項の規定 (利用停止決定等の期限の特例)を適用する理由	
利用停止決定等をする期限	年 月 日

〈本件連絡先〉  
小牧市議会事務局 議事課  
担当 :  
電話 :

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

様式第 2 4（第 2 8 条関係）

小議第 号  
年 月 日

小牧市情報公開・個人情報保護審査会 御中

小牧市議会議長

諮 問 書

小牧市議会個人情報保護条例（令和 4 年条例第 5 4 号）第 2 4 条第 1 項の規定に基づく開示決定等について、別紙のとおり、審査請求があったので、同条例第 4 5 条第 1 項の規定により、諮問します。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

別紙

(別紙)	
1 審査請求に係る保有個人情報等の名称等	
2 審査請求に係る開示決定等 (開示決定等の種類) <input type="checkbox"/> 開示決定 <input type="checkbox"/> 一部開示決定 (該当不開示条項) <input type="checkbox"/> 不開示決定 (該当不開示条項)	(1) 開示決定等の日付、記号番号  (2) 開示決定等をした者  (3) 開示決定等の概要
3 審査請求	(1) 審査請求日  (2) 審査請求人  (3) 審査請求の趣旨
4 諮問の理由	
5 参加人等	
6 添付書類等	① 保有個人情報開示請求書 (写し) ② 保有個人情報開示決定通知書 (写し) 又は保有個人情報不開示決定通知書 (写し) ③ 審査請求書 (写し) ④ 理由説明書 ⑤ 開示の実施を行った保有個人情報に記載された地方公共団体等行政文書等 (写し) ⑥ その他参考資料
7 諮問庁担当課、担当者名 電話番号、FAX番号、メールアドレス、住所等	

(注1) 2の「(開示決定等の種類)」については、該当する開示決定等の□をチェックすること。また、一部開示決定又は不開示決定の場合には、該当不開示条項(個人情報の保護に関する法律第78条第1項各号、第81条又は文書不存在)を記載すること。

(注2) 4の「諮問の理由」については、例えば、「原処分維持が適当と考えるため。」「全部開示とすることが適当と考えるが、第三者の反対意見書が提出されているため。」など、諮問を必要とする理由を簡潔に記述すること。

(注3) 6の⑥の「その他参考資料」とは、例えば、第三者から反対意見書が提出されている場合の当該反対意見書や、行政不服審査法第11条の総代、同法第12条の代理人又は同法第13条の参加人の選任又は決定がなされている場合のそれを示す書面、個人情報の保護に関する法律第83条第2項又は第84条の規定に基づく開示決定等の期限に係る通知の写し等である。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

様式第 2 5（第 2 8 条関係）

小議第 号  
年 月 日

小牧市情報公開・個人情報保護審査会 御中

小牧市議会議長

諮 問 書

小牧市議会個人情報保護条例（令和 4 年条例第 5 4 号）第 3 4 条の規定に基づく訂正決定等について、別紙のとおり、審査請求があったので、同法第 4 5 条第 1 項の規定により、諮問します。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

別紙

(別紙)	
1 審査請求に係る保有個人情報の名称等	
2 審査請求に係る訂正決定等  (訂正決定等の種類) <input type="checkbox"/> 訂正決定 <input type="checkbox"/> 不訂正決定	(1) 訂正決定等の日付、記号番号  (2) 訂正決定等をした者  (3) 訂正決定等の概要
3 審査請求	(1) 審査請求日  (2) 審査請求人  (3) 審査請求の趣旨
4 諮問の理由	
5 参加人等	
6 添付書類等	① 保有個人情報訂正請求書（写し） ② 保有個人情報訂正決定通知書（写し）又は保有個人情報の訂正をしない旨の決定通知書（写し） ③ 審査請求書（写し） ④ 理由説明書 ⑤ その他参考資料
7 諮問庁担当課、担当者名電話番号、FAX番号、メールアドレス、住所等	

(注1) 2の「(訂正決定等の種類)」については、該当する訂正決定等の□をチェックすること。

(注2) 4の「諮問の理由」については、例えば、「原処分維持が適当と考えるため。」など、諮問を必要とする理由を簡潔に記述すること。

(注3) 6の⑤の「その他参考資料」とは、例えば、行政不服審査法第11条の総代、同法第12条の代理人又は同法第13条の参加人の選任又は決定がなされている場合のそれを示す書面、個人情報の保護に関する法律第94条第2項又は第95条の規定に基づく訂正決定等の期限に係る通知の写し等である。なお、審査請求人から訂正請求の趣旨・理由を根拠付ける資料が提出されている場合には、当該根拠資料を添付する。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

様式第 2 6 （第 2 8 条関係）

小議第		号
年	月	日
小牧市情報公開・個人情報保護審査会 御中		
小牧市議会議長		
諮 問 書		
小牧市議会個人情報保護条例（令和 4 年条例第 5 4 号）第 4 1 条の規定に基づく利用停止決定等について、別紙のとおり、審査請求があったので、同法第 4 5 条第 1 項の規定により、諮問します。		

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。



別紙

(別紙)	
1 審査請求に係る保有個人情報の名称等	
2 審査請求に係る利用停止決定等  (利用停止決定等の種類) <input type="checkbox"/> 利用停止決定 <input type="checkbox"/> 不利用停止決定	(1) 利用停止決定等の日付、記号番号  (2) 利用停止決定等をした者  (3) 利用停止決定等の概要
3 審査請求	(1) 審査請求日  (2) 審査請求人  (3) 審査請求の趣旨
4 諮問の理由	
5 参加人等	
6 添付書類等	① 保有個人情報利用停止請求書 (写し) ② 保有個人情報利用停止決定通知書 (写し) 又は保有個人情報の利用停止をしない旨の決定通知書 (写し) ③ 審査請求書 (写し) ④ 理由説明書 ⑤ その他参考資料
7 諮問庁担当課、担当者名電話番号、FAX番号、メールアドレス、住所等	

(注1) 2の「(利用停止決定等の種類)」については、該当する利用停止決定等の□をチェックすること。

(注2) 4の「諮問の理由」については、例えば、「原処分維持が適当と考えるため。」など、諮問を必要とする理由を簡潔に記述すること。

(注3) 6の⑤の「その他参考資料」とは、例えば、行政不服審査法第11条の総代、同法第12条の代理人又は同法第13条の参加人の選任又は決定がなされている場合のそれを示す書面、個人情報の保護に関する法律第102条第2項又は第103条の規定に基づく利用停止決定等の期限に係る通知の写し等である。なお、審査請求人から利用停止請求の趣旨・理由を根拠付ける資料が提出されている場合には、当該根拠資料を添付する。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

様式第 27 (第 28 条関係)

小議第 号  
年 月 日

小牧市情報公開・個人情報保護審査会 御中

小牧市議会議長

諮 問 書

小牧市議会個人情報保護条例(令和 4 年条例第 54 号)第 19 条第 1 項の規定に基づく開示請求、第 31 条の規定に基づく訂正請求、第 38 条の規定に基づく利用停止請求に係る不作為について、別紙のとおり、審査請求があったので、同法第 45 条第 1 項の規定により、諮問します。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とする。

別紙

(表)

(別紙)

1 開示請求〔訂正請求、利用停止請求〕に係る保有個人情報の名称等	
2 審査請求に係る開示請求〔訂正請求、利用停止請求〕	(1) 開示請求〔訂正請求、利用停止請求〕の日付、受付番号等  (2) 開示請求〔訂正請求、利用停止請求〕の宛先
3 補正に要した日数、開示決定等〔訂正決定等、利用停止決定等〕の期限	
4 審査請求	(1) 審査請求日  (2) 審査請求人  (3) 審査請求の趣旨
5 諮問の理由	
6 参加人等	
7 添付書類等	① 保有個人情報開示請求書〔保有個人情報訂正請求書、保有個人情報利用停止請求書〕（写し） ② 審査請求書（写し） ③ 理由説明書 ④ その他参考資料
8 諮問庁担当課、担当者名電話番号、FAX番号、メールアドレス、住所等	

(裏)

- (注1) 1の「開示請求〔訂正請求、利用停止請求〕に係る保有個人情報の名称等」については、開示請求の場合には、当該開示請求に係る保有個人情報の名称を、訂正請求又は利用停止請求の場合には、当該訂正請求又は利用停止請求に係る保有個人情報の名称を記載すること。
- (注2) 3の「補正に要した日数、開示決定等〔訂正決定等、利用停止決定等〕の期限」については、補正を求めた場合には当該補正に要した日数を、個人情報の保護に関する法律第83条第2項〔個人情報の保護に関する法律第94条第2項、個人情報の保護に関する法律第102条第2項〕の規定による期間の延長を行った場合には開示決定等〔訂正決定等、利用停止決定等〕の期限を、同法第84条の規定が適用された場合には残りの保有個人情報について開示決定等をする期限〔個人情報の保護に関する法律第95条又は第103条の規定が適用された場合には訂正決定等又は利用停止決定等をする期限〕を、それぞれ記載すること。
- (注3) 5の「諮問の理由」については、例えば、「開示請求から相当の期間（※）が経過していないと考えるため。」など、諮問を必要とする理由を簡潔に記載すること。
- (※) 行政不服審査法第3条に規定する「相当の期間」を指します。以下同じ。
- (注4) 7の③の「理由説明書」においては、例えば、開示請求から相当の期間（※）が経過していないと考える理由について、個人情報の保護に関する法律第84条の規定が適用された場合には、同条を適用した理由、同条の「相当の期間」として設定した期間の妥当性などを具体的に記載すること。
- (注5) 7の④の「その他参考資料」とは、例えば、第三者から反対意見書が提出されている場合の当該反対意見書や、行政不服審査法第11条の総代、同法第12条の代理人又は同法第13条の参加人の選任又は決定がなされている場合のそれを示す書面、個人情報の保護に関する法律第83条第2項又は第84条の規定に基づく開示決定等の期限に係る通知の写し等である。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

様式第 2 8 (第 2 9 条関係)

小議第 号

年 月 日

(審査請求人等) 様

小牧市議会議長

諮問をした旨の通知書

年 月 日付けの議長に対する審査請求について、次のとおり情報公開・個人情報保護審査会に諮問したので、小牧市議会個人情報保護条例（令和 4 年条例第 5 4 号）第 4 5 条第 2 項の規定により通知します。

審査請求に係る保有個人情報 の名称等	
審査請求に係る開示決定等 [訂正決定等、利用停止決定等]	
審査請求	(1) 審査請求日  (2) 審査請求の趣旨
諮問日・諮問番号	年 月 日・諮問 号

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。